

図書館だより



姫路高等学校図書館
2022年 1月21日



新着本紹介



貸出を待っています

1月に購入した図書です。図書館入って左側の「新着本」コーナーにあります。

書名	著者	出版社
うつりゆく日本語をよむ	今野真二	岩波新書
農業新時代 ネットファーマーズの挑戦	川内イオ	文春新書
宇宙はなぜ美しいのか	村山 斉	幻冬舎新書
虚構の森	田中 淳夫	新泉社
心のお仕事	河出書房新社編	河出書房新社
ことばの果実	長田 弘	潮出版社
ポップス歌手の耐えられない軽さ	桑田 佳祐	文藝春秋
神様の友達の友達の友達はぼく	最果タヒ	筑摩書房
四国辺土	上原 善広	角川書店
哲学の蠅	吉村 萬壺	創元社
常識のない喫茶店	僕の マリ	柏書房
スモール・ワールズ	一穂 ミチ	講談社
神曲	川村 元気	新潮社
万国お菓子物語	吉田 菊次郎	講談社学術文庫
倒産続きの彼女	新川 帆立	宝島社
いつもの言葉を哲学する	古田 徹也	朝日新書
クジオのさかな会計士	ジャンニ・ロダーリ	講談社文庫
地下鉄のザジ	レーモン・クノー	中公文庫
はじめて学ぶ環境倫理	吉永 明弘	ちくまプリマー新書
医療民俗学序説	畑中 章宏	春秋社
シブヤで目覚めて	アンナ・ツイマ	河出書房新社
どうやら僕の日常はまちがっている	岩井 勇気	新潮社
相手の身になる練習	鎌田 實	小学館YouthBooks
科学と仮説	ポアンカレ	岩波文庫
ぜんぶ愛	安藤 桃子	集英社インターナショナル
少女たちの戦争	中央公論新社編	中央公論新社
滅びの前のシャングリア	凧良 ゆう	中央公論新社
うろん紀行	わかしょ文庫	代わりに読む人

2021年版
新型コロナウイルス 感染拡大防止 へのご協力を
お願いします

感染力が強い変異株にも、基本的な感染予防策が有効です。
「マスクの着用」や「手洗い」、「3密(密接・密集・密閉)回避」などを徹底してください。

正しく使おうマスク!

会話時は必ず着用!

ポイント
・鼻出しマスク× あごマスク×
・着けたら外側は触らない
・ひもを持って着脱
・品質の確かな、できれば不織布を

こまめにしよう
手洗い・手指消毒!

こんなタイミングでは必ず!

ポイント
・共用物に触った後
・食事の前後
・公共交通機関の利用後 など

ポイント
・指先、指の間、手の間や手首も忘れずに洗いましょう!

目指そうゼロ密!

一つの密でも避けましょう!!

密接 密集 密閉

マスクなし× 大声× 大人数× 近距離× 換気が悪い× 狭い所×

首相官邸 厚生労働省 新型コロナウイルス感染症対策推進室

受験シーズンを迎え、図書館で黙々と勉強する姿が今年も見られます。健康に留意して頑張ってください。応援しています。

新型コロナウイルスの感染が国内で確認されてから2年経ちました。感染者は増えています。今年も引き続き図書館において、気を緩めずに感染拡大防止対策を徹底して過ごしましょう。

各自が感染拡大防止対策を行うことは、自分と他人を守るとともに、自分たちの行動や自由を広げます。今が大切!



リサイクル図書

図書館内に期間限定リサイクル図書コーナーを特設します。

- ・期間 1月21日(金) ~ 1月27日(木)
- ・時間 昼休み、放課後(16時30分まで)

今回は、同じ本が2冊以上ある『複本』、新刊本に更新した図書を中心に、過去に除籍処分とし展示した図書も含まれます(今回で完全廃棄します)。密集、密接状態を避けるため希望者は図書館で申し出てください。順番に案内します。





本から広がる世界 6回

耳で楽しむお話の世界

こんにちは、図書委員長の田上です。

みなさんは、ストーリーテリングを聞いたことがありますか？語り手が本も見ずに昔話や創作のお話を語ってくれるあれです。幼稚園や保育園、小学校、中学校、図書館のおはなし会などで聞いたことがある人も多いのでは？

私は先日母に誘われて「大人のためのおはなし会」というイベントに参加してきました。昔話や創作のお話などたっぷり聞かせてもらいました。久しぶりのおはなし会でしたが、とても楽しかった！特に宮沢賢治の「どんぐりと山ねこ」が面白かったです。「風の又三郎」の中に入っている物語ですが、草原に立って秋の風に吹かれている、そんな感じがするおはなしでした。どんぐり達の会話、山ねこのえらそうな態度、山ねこの馬車別当と主人公とのやりとり、思わずずっと笑ってしまいました。

本当に登場人物たちが存在しているのではないかと疑ってしまいます。

自分で本を読むのも面白いのですが、お話を語ってもらう、本を声を出して読んでもらう、など耳から入ってくるおはなしはとても楽しいです。目から入ってくるより、一層楽しめるから不思議です。登場人物たちが本で読む時とは違って見えたり、それまではあまり分かっていなかった面白さに気付いたり出来ます。おはなしが自分の中に入ってくるみたい。

みなさんも耳からお話を楽しんでみて下さい！

「大人のためのおはなし会」で紹介された本

「風の又三郎」宮沢賢治作／岩波書店

「子どもに聞かせる世界の民話」／実業之日本社

「ロシアの昔話」／福音館書店

愛蔵版おはなしのろうそく①「エパミンダス」／東京子ども図書館

昨秋、愛蔵版おはなしのろうそく②「雌牛のフーコー」が出版されました。

他にもたくさんあります！



こんな本があるよ



黄泉がえり 梶尾真治著 新潮文庫

—あの人にも黄泉がえってほしい—

熊本で不思議な現象が起こる。若いも若きも、大人も子供も生き返った。

しかしそこには微妙な違和感。生と死を巡る感涙必至の物語。

刻一刻と迫ってくるラストに涙をおぼえずにはいられません!!

2作目も図書館にあるのでぜひ→

1年図書委員 I. K

図書館には「小論文」、「なるにはBOOKS」、「国語空間掲載本」、「台湾」、「英語」、「絵本」、「マンガ」、「鷺城会・PTA寄贈本」、「姫路高校の150冊」、「卒業生寄贈本」等のコーナーがあります。是非、一度見て下さい。

◎ 図書館蔵書数 21,849冊(2022年 1月19日現在)

2021年12月 6日現在比増 174冊

2016年度以前の蔵書で、コンピュータ処理されない蔵書は含んでいません。